

## 平成19年度決算における伊豆の国市健全化判断比率

(単位：%)

判断比率項目	判断比率	早期健全化基準
実質赤字比率		13.16
連結実質赤字比率		18.16
実質公債費比率	12.8	25.0
将来負担比率	80.5	350.0

実質収支は688,457千円の黒字、連結実質収支は1,721,534千円の黒字となっており、実質赤字額、連結赤字額がないため、実質赤字比率、連結実質赤字比率は、「 」にて記載しております。

伊豆の国市の健全化判断比率において、早期健全化基準を超える数値はありません。

## 平成19年度決算における伊豆の国市資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
上水道事業会計		20.0
簡易水道等事業特別会計		20.0
下水道事業特別会計		20.0

上水道事業会計は912,869千円の黒字、簡易水道等事業特別会計は3,408千円の黒字、下水道事業特別会計は56,937千円の黒字となっており、資金不足額がないため、資金不足比率は、「 」にて記載しております。

伊豆の国市の資金不足比率において、経営健全化基準を超える数値はありません。